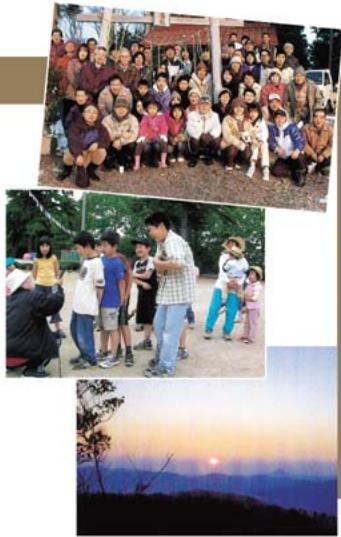


小野自治振興会

二月十九日㈰、田頭自治振興会では「今食育の必要性、自給自足が育てるもの」という演題で、安芸高田市立向原小学校校長 東佐都子先生を講師に迎えて講演会を開催しました。



小野地域は、東は岡山県境（高梁市）に接し、猪辻山のすそ野に広がる丘陵地で、南西は成羽川ダムに面した八戸の自治振興会です。初日の出の集いに、春の運動会・夏にはふるさと交流の夕べ・秋は敬老会と合わせて農産物の品評会を行っています。老いも若きもこうした行事から地域の連帯感が生まれ育つてきています。

まだ、年二回の「ボランティアの日」を設け生活地域活動を行っています。

小野自治振興会では、振興会活動の目標を三つ掲げています。

一つは個性豊かな地域づくり、二つめは健康で幸せな住民生活づくり、三つめは創造性豊かな人づくりです。この目標をもとに、心の豊かさに軸足を置いた元気のある地域づくりをめざして活動していくます。



講師の東佐都子先生

大人の皆さんも子どもたちに負けることなく新しいことに挑戦しないと現状維持では町は悪くなつても良くはなりませんよと私たちに突きつけられたと思います。

環境・健康に配慮し、化学肥料・農薬を使わず自分が食べるものは自分で作る医療費のいらない地域づくりに努力していきます。



自治振興会紹介